

テスト技術者資格制度

サンプル問題 日本語版

Advanced Level シラバス (Version 2012)

テストマネージャ

Version 1.02.J01

International Software Testing Qualifications Board



Copyright Notice

This document may be copied in its entirety, or extracts made, if the source is acknowledged.

Translation Copyright © 2013, Japan Software Testing Qualifications Board (JSTQB®), all rights reserved.

日本語翻訳版の著作権は JSTQB®が有するものです。本書の全部、または一部を無断で複製し利用することは、著作権法の例外を除き、禁じられています。

改訂履歴

◆ JSTQB®

バージョン	日付	摘要
Version 1.02.J01	2013年11月17日	Sample Questions 2012 Advanced Level Syllabus Test Manager Version 1.02 の一部を日本語に翻訳

目次

改訂履歴	2
目次	3
謝辞	4
0. はじめに	5
0.1 本書の目的	5
0.2 本書について	5
1. Advanced Level テストマネージャ サンプル問題	6
CTAL-ATM_LO-2.2.1	6
CTAL-ATM_LO-2.7.1	7
CTAL-ATM_LO-4.2.1	8

謝辞

このドキュメントは、International Software Testing Qualifications Board Advanced Level Working Group (Examination 作業部会) のコアメンバである Minna Aalto、Rex Black、Mette Bruhn-Pedersen、Debra Friedenber、Brian Hambling、Inga Hansen、Kari Kakkonen、Judy McKay、Stuart Reid、Mario Winter が執筆した。

本コアチームは、Examination 作業部会のレビューチーム、Advanced Syllabus Working Group (Advanced シラバス作業部会) およびすべての国の国際部会のメンバによる提案と意見に感謝したい。

本ドキュメントは、2012年10月19日に開催された ISTQB® の総会で正式に発行された。

0. はじめに

0.1 本書の目的

本サンプル問題集内のサンプル問題、解答、解答説明は、**Subject Matter Experts** チームと問題作成の専門家によって、**ISTQB® Member Boards** および **Exam Boards** の問題作成を支援する目的で作成した。

これらのサンプル問題はそのままでは正式な試験の問題としては使用できないが、試験問題作成者の指針として使用される。様々な形式および主題に関連して、これらのサンプル問題は、各国の委員会によって実施される試験のために適切な問題と解答を作成することにおいて、多くのアイデアを提供するものである。

0.2 本書について

問題および解答選択肢は次のように構成されている。

- 学習の目的および **K** レベル
- 問題 (問題の背後にあるシナリオがある場合はそれを含む)
- 解答選択肢 (正解は **太字** で示される)
- 解答説明
- 問題に対して想定される配点

1. Advanced Level テストマネージャ サンプル問題

CTAL-ATM_LO-2.2.1

TM-2.2.1 (K4) ステークホルダ、状況、およびソフトウェア開発ライフサイクルモデルを含むソフトウェアプロジェクトまたはプログラムのニーズを分析し、最適なテスト活動を識別する。

問題:

あなたはアプリケーションのテストマネジメントを担当していると仮定する。このアプリケーションは、オンラインの結婚紹介サービスである。利用者は次のようなサービスを受けることが可能となる。

自分のプロフィールを登録することで、プロフィールとマッチした相手と会ったり、自分のプロフィールとマッチしたイベントに参加したりすることができる。また、連絡を取りたくない相手をブロックすることができる。

ステークホルダとして次のグループ、または個人を考慮する。

- I. デートしたい相手を探しているこのアプリケーションのユーザ
- II. このサービスを提供している企業のマネージャおよび関係者
- III. このアプリケーションを過去に利用して結婚したカップル
- IV. 政府機関の担当者

次の一連のテスト活動を考慮する。

- a. このアプリケーションから提示される相手が希望と合っているかをテストする
- b. 利用者への課金が正しく行われるかをテストする
- c. 地方税の規定に準拠しているかをテストする

ここに提供された情報のみをもとに、次の組み合わせのうちで、それぞれの現行ステークホルダとステークホルダが持つ意図をテストに反映しているものはどれか？適切な組み合わせを1つ選びなさい。

解答選択肢:

- A. I - a, b, II - a, b, c, IV - c
- B. I - a, b, II - a, b, c, III - b, IV - c
- C. I - a, b, II - a, b, c, IV - a, c
- D. I - a, b, c, II - a, b, c, IV - c

解答説明:

- A. 正解: ユーザは納得いく価格でサービスを受けられることが興味の中心である。サービスを提供している企業のマネージャおよび関係者は顧客満足、企業利益、法令順守のために3つの種類のテストを大切だと考える。政府機関の担当者の関心事は法令順守である。結婚したカップルは現在のステークホルダではない。
- B. 不正解: 結婚したカップルは現在の顧客ではないため、課金の正しさに関心を持つことはない。
- C. 不正解: このサービスのユーザでない限り、政府機関の担当者はマッチングが上手くいくかどうかに関心を持つことはない。(ユーザが政府機関の関係者であるかどうかは全く関係がない。)
- D. 不正解: ユーザは、課金が正しければ、サービスを提供している企業が正しく納税しているかどうかには興味はない。

配点: 3

CTAL-ATM_LO-2.7.1

TM-2.7.1 (K2) 品質コストを決定する 4 つのカテゴリのそれぞれについて例を示す。

問題:

品質コストには次のようなカテゴリがある。

- a. 予防コスト
- b. 評価コスト
- c. 内部失敗コスト
- d. 外部失敗コスト

品質コストの例として以下のようなものがある。

- 1. 品質リスク分析を実行する。
- 2. 要求工学についてビジネスアナリストをトレーニングする。
- 3. 顧客が低い性能について苦情を言っている。
- 4. テスト中の欠陥報告から解決までの時間が長く、欠陥マネジメントの効率が落ちている。

次のうちで、カテゴリと例が正しく合致しているものはどれか？正しい組み合わせを1つ選びなさい。

解答選択肢:

- A. a:2、b:1、c:4、d:3
- B. a:1、b:2、c:3、d:4.
- C. a:1、b:2、c:4、d:3
- D. a:2、b:1、c:3、d:4

解答説明:

A. 正解: ビジネスアナリストのトレーニングは予防コストである。このトレーニングによって要件記述における品質が向上する。品質リスク分析は評価コストである。バグを 1 つもみつけることができない場合でもこのコストは発生する。テスト中またはリリース前に発生する欠陥関連の品質コストは、避けることができないコストと言える内部失敗コストである。顧客の苦情は将来的に販売の減少につながるため、外部失敗コストである。

B、C、D は不正解。A の説明を参照のこと。

配点: 1

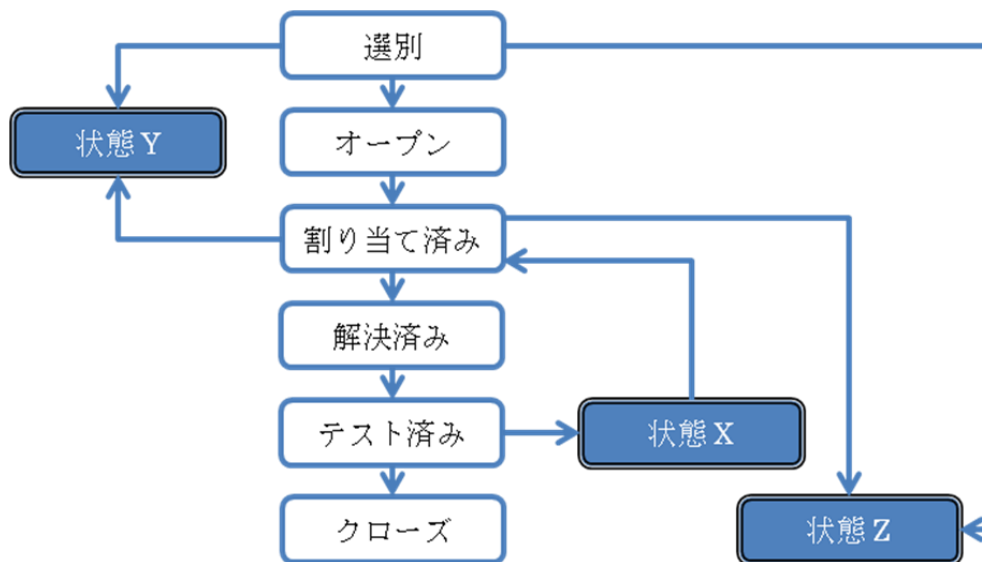
CTAL-ATM_LO-4.2.1

TM-4.2.1 (K3) テストライフサイクルを通して、プロジェクトの欠陥をモニタリングしコントロールするために使用する欠陥レポートワークフローを含む、テスト組織のための欠陥マネジメントプロセスを開発する。

問題:

このダイアグラムは、3つの状態(状態 X、Y、Z)に適切な名前が付いていないため、不完全な欠陥マネジメントプロセスとなっている。

次の選択肢のうち、欠陥マネジメントプロセスを正しく完成させるものはどれか? 正しい組み合わせを1つ選びなさい。



解答選択肢:

- A. X: 再オープン、Y: 拒否、Z: 延期
- B. X: 再テスト、Y: 新規、Z: ブロック
- C. X: 重複、Y: 未確認、Z: 打ち切り
- D. X: 検証済み、Y: レビュー、Z: 修正済み

解答説明:

- A. 正解: 初回の選別および割り当て済みでは、欠陥をテストするかまたは拒否するかを決定する(したがって、状態 Y は拒否となる)。テストにおいて解決されていない欠陥が検出された場合は、状態 X (再オープン)へ進むことになる。初回の選別および割り当て済みにおいて、欠陥への対応を状態 Z で延期(例えば、次のリリースでの対応)することができる。
- B. 不正解: テスト済みの直後に再テストということはない。新規はオープンと多くの場合と同義である。状態 Z がブロックであるならば、この状態から脱け出すことができない。

- C. 不正解: 重複した欠陥であるならば、再度割り当てる必要はない。状態 Y の未確認は意味がない。状態 Y が未確認であるならば、この状態から出ることができない。状態 Z は、組織の仕組みによっては打ち切りとなることもある。
- D. 不正解: 検証済みとテスト済みは、多くの場合に同義である。したがって、両方は必要ない。状態 Y のレビューは意味がない。状態 Y がレビューであるならば、この状態から出ることができない。状態 Z の修正済みは意味がない。修正済みと解決済みは同義である。状態 Z をクローズに移すことができない。

配点: 2